施工説明書

INAX

# シングルレバー混合水栓

SF-HB43型
SF-HE43型

**工事店様へのお願い**

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書を同梱の「取扱説明書の袋」に入れてお客さまにお渡しください。

## 1.施工の前に

### 安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
●いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管頂くように依頼してください。

**用語および記号の説明**

**注 意** …「取扱を誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

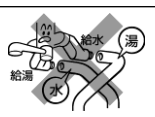
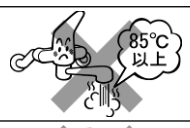
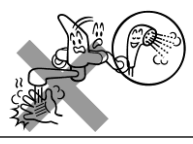
⚠ …「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

(禁止) …「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)

(分解禁止) …「分解してはいけません！」

(指示) …「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

**⚠ 注 意**

| | | |
|---|---|---|
| (禁止) | **水道水及び飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。**<br>※商品の内部腐食により、漏水の原因となります。<br>※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいいます。 | |
| (禁止) | **湯水を逆に配管しないでください。**<br>※水を出そうとしても、湯が出てヤケドをする恐れがあります。 |  |
| (禁止) | **水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。**<br>※湯水が噴き出し、ヤケドや家財などを濡らす恐れがあります。 | |
| (禁止) | **給湯器の給湯温度設定は85℃以上で使用しないでください。**<br>※水栓が破損し、ヤケドや家財などを濡らす恐れがあり |  |
| (禁止) | **衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。**<br>※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。 | |
| (分解禁止) | **修理技術者以外の人は水栓を分解したり、修理したりしないでください。**<br>※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。 | |
| (指示) | **ヤケドの恐れがないところまで水圧変動を押えた配管設備にしてください。**<br>※他所の水栓の使用などにより圧力変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。 |  |
| (指示) | **お客さまに引き渡す前に凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。**<br>**寒冷地仕様の水抜方法は、取扱説明書を参照ください。**<br>※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。 | |
| (禁止) | **【寒冷地用の場合】**<br>**水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。**<br>※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。 | |

### 本製品の仕様と使用条件

| | | | |
|---|---|---|---|
| 給湯器温度設定 | 85℃以下 | 使用可能水質 | 水道水および飲用可能な井戸水(※1) |
| 使用環境温度 | 【一般地用】 0～40℃ | 但し、内部の水を凍結させないでください。 | |
| | 【寒冷地用】 −20～40℃ | | |
| 給水給湯接続 | PJ1/2 | | |
| 圧 力 条 件 | 0.05MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧)<br>給水圧力≧給湯圧力 | | |

※1 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

**ガス給湯器（比例制御式：16号相当）と組み合わせる場合の給水圧力**

| | |
|---|---|
| 最低必要圧力 | A＋0.05MPa（流動圧）※Aはガス給湯器の最低作動圧力です。 |
| 最 高 圧 力 | 0.75MPa（静水圧） |

測定条件は次の通りです。
●レバーハンドルは全開。
●給水温度5℃、吐出温度42℃。
●給水圧力はガス給湯器直前における流動圧です。
●ガス給湯器の設定温度は最高温度です。

**貯湯式給湯器と組み合わせる場合の給水圧力**

| | |
|---|---|
| 最低必要圧力 | 0.05MPa（流動圧） |
| 最 高 圧 力 | 0.75MPa（静水圧） |

●給水圧力と給湯圧力の差を小さくしてください。温度調節が容易になり使いやすくなります。
●給湯圧力は水栓直前における流動圧です。

**その他の条件**

●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で適正圧力(0.20～0.34MPa)に減圧してください。
●給湯に蒸気は使用できません。
●給湯温度は使用する最高温度より約10℃高く設定してください。
●不意の出湯によるヤケド防止のため **給湯器の設定温度は60℃以下** をおすすめします。

### 施工前のご注意

**取付けに必要な工具類**

●取付けにはスパナ(呼び30)、マイナスドライバーが必要です。

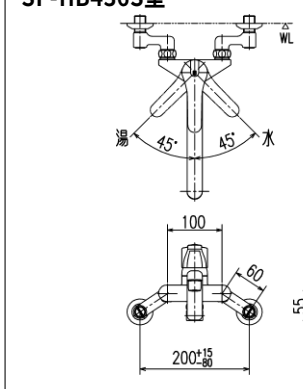
**その他の注意点**

●給水は上水道に接続してください。
※温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
●給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確認してください。
※逆配管では表示通りに湯が出ません。
●給湯配管はできるだけ短くし、必ず保温材を巻いてください。
●商品の表面には直接工具を掛けないでください。
※工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。
●開梱、取付けの際には商品の表面にキズを付けないように十分に注意してください。
●必ず **配管中の異物を完全に洗い流してください。**
●使い勝手や性能発揮のために **流量調節をしてください。** 特に水圧が高い場合など、流量調節がされていないと漏水・破損の恐れがあります。
●古い水栓からの取替えの際は、**取付脚ごと交換してください。**

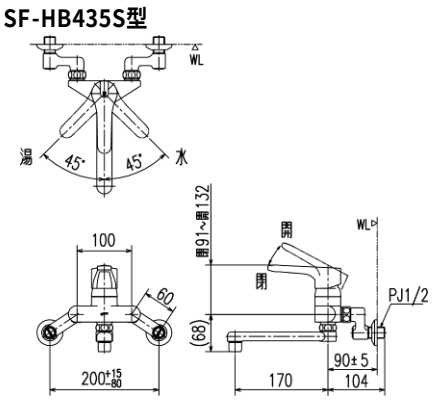
### 施工完了図

※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

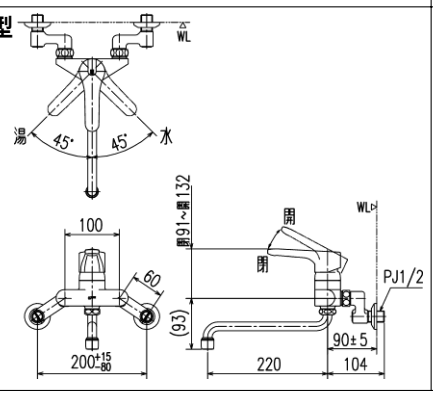
SF-HB436S型



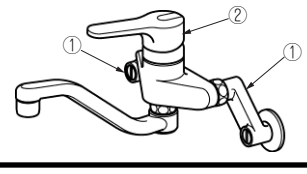

SF-HB435S型




SF-HE435S型




### 施工手順




①取付脚の取付け
②水栓本体の取付け

株式会社 INAX

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センター 商品相談窓口
ナビダイヤル TEL 0570-017173

受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日10:00～18:00
(年末年始、夏期休暇は除く)

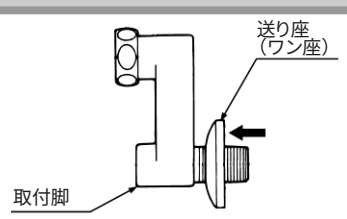
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などでご利用になれない場合があります。
TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

## 2.施工方法

以下の手順通り、正しく取り付けてください。

### ① 取付脚を取り付ける

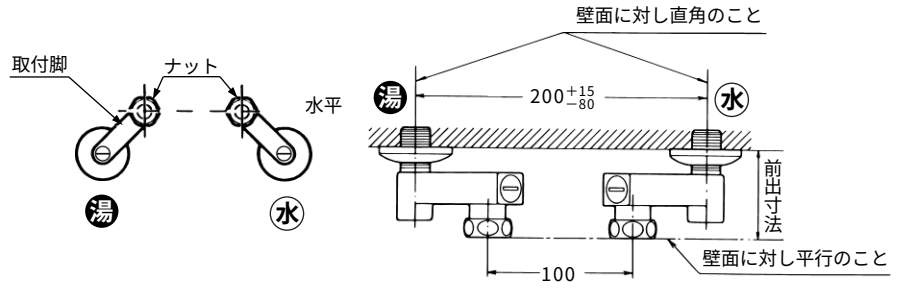
**1.** 送り座（ワン座）を取付脚のネジ部の奥まで入れる。



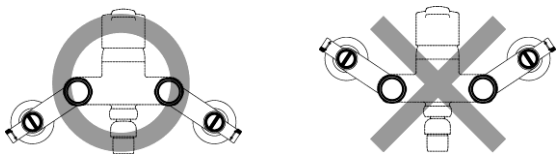

**2.** 取付脚を配管に取り付ける。

**ポイント**

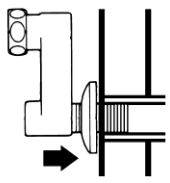
湯側、水側の取付脚のナットの位置が水平、壁からの前出し寸法が同一、かつナットのピッチが100mmになるように取り付ける。




注意
- ●取付けた後、逆方向に回さないでください。
  ※配管との接続が緩み、漏水の原因になります。
  ※逆方向に回した場合は、シールテープを巻き直して再度取付けてください。
- ●寒冷地用の場合は、必ず水抜栓が下になるように取付けてください。
  ※水抜栓が水栓本体よりも上になると、水抜きができません。



**3.** 送り座（ワン座）を壁面に合わせる。

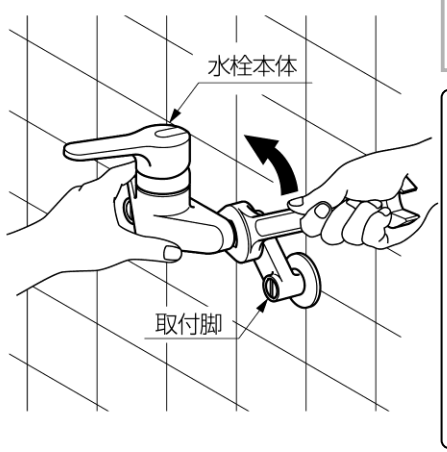


### ② 水栓本体を取り付ける

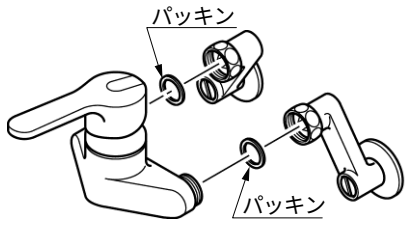
取付脚に水栓本体を取り付ける。

**ポイント**

水栓が水平に取付くように注意しながら、スパナで湯側、水側の袋ナットを交互に締め付け、しっかりと固定する。




注意
- 取付脚の袋ナットにパッキンが入っていることを確認してください。
  ※漏水の原因となります。

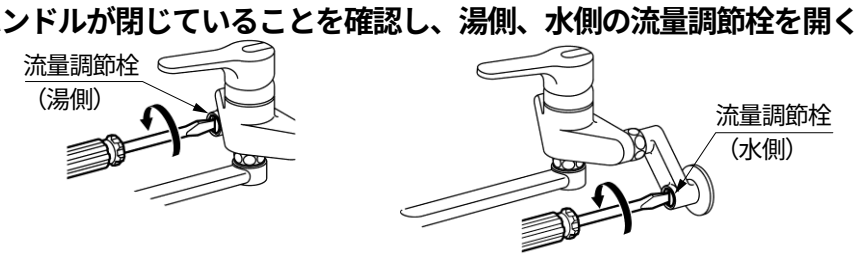



## 3.施工後の調節

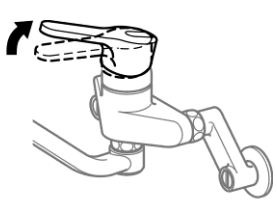
以下の手順通り、正しく調整してください。

### 1 通水確認をする

**1.** レバーハンドルが閉じていることを確認し、湯側、水側の流量調節栓を開く。

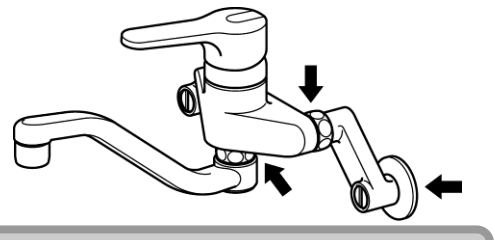



**2.** 湯側、水側のそれぞれの位置でレバーハンドルを開け、通水を確認する。



注意
- 高温に注意してください。
  ※レバーが湯側になっていると不意に高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。

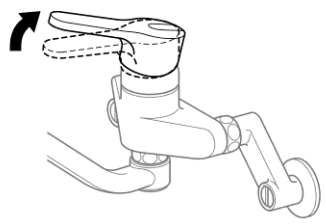
**3.** レバーハンドルを閉じ、接続部から漏水がないことを確認する。



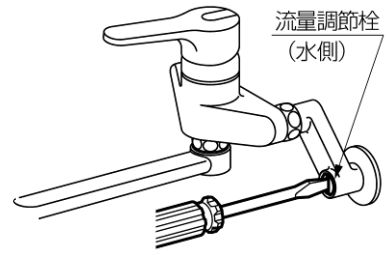
### 2 流量を調節する

注意
- 水圧が0.20MPaを超える場合は、水側の流量を調節してください。
  ※水栓の機能が十分に発揮されません。

**1.** レバーハンドルを全開にする。

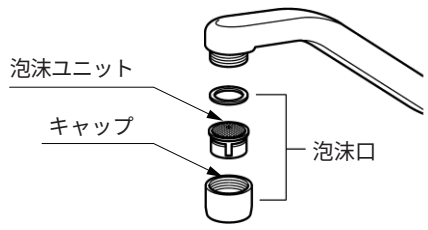


**2.** 湯と水の流量が同じになるように、水側の流量調節栓を調節する。




### 3 泡沫口の掃除

手でキャップを回して泡沫口を取り外し、ゴミや汚れを取り除く。




## 4.引渡前の確認

引渡し前および、故障時の点検は以下の要領で行ってください。

| 現　象 | 点検内容 | 点検箇所 | 処　置 |
|---|---|---|---|
| 流量が少ない | 圧力は十分か？ | | 「使用条件」の項参照。 |
| | 配管途中に大きな抵抗はないか？ | | 抵抗となる障害物を取り除く。 |
| | 流量調節栓は十分開いているか？ | ① | 流量調節栓を十分開く。 |
| | 泡沫ユニットにゴミ詰まりはないか？ | ② | ゴミ等を水で洗い流す。 |
| 水が止まらない | ゴミかみはないか？ | ③ | ゴミ等を水で洗い流す。 |
| | キズはないか？ | ③ | キズがあれば部品を交換する。 |
| | ゆるみはないか？ | ④ | 固定ナットを締める。<br>締め過ぎるとレバーハンドルが重くなることがありますので注意してください。 |
| 希望の温度が得られない | 圧力は十分か？ | | 「使用条件」の項参照。 |
| | 流量調節はよいか？ | ① | 「流量調節」の項参照。 |
| | 泡沫ユニットにゴミ詰まりはないか？ | ② | ゴミ等を水で洗い流す。 |
| 水栓本体がガタつく | ゆるみはないか？ | ⑥ | 袋ナットをしっかりと締める |
| レバーハンドルがガタつく | ゆるみはないか？ | ⑤ | ねじをしっかりと締める。 |

**以下の現象は故障ではありません。**

**この商品は、ウオーターハンマー低減機構を採用しています。レバーハンドルを急に下げると抵抗が発生し、重く感じることがありますが、故障ではありません。**